

Sofia

Company
Profile

2021



Sofia, Inc.
PLUS ASTRE BUILDING 8F
1-2-3 AZABU-JUBAN MINATO-KU,
TOKYO, 106-0045, JAPAN
phone 03-5574-7031
fax 03-5574-7034
<https://www.sofia-inc.com>



このままじゃだめだ。

変えたい、変わりたい。

でも動けない。

あきらめてしまえば早いのに、

それでも進もうとする人を私たちは知っています。

ソフィアはそんなあなたを、

組織の課題を、見て見ぬふりはしません。

一緒に考えて、考えて、走りぬきます。

だって、仕事はきっと面白い。組織はもっと楽しくなる。

だから、まずは一歩。

私たちと、未来をつくりにいきませんか。

人と組織を元気に。



COMPANY OVERVIEW

会社概要

設立：2001年2月5日

代表者：代表取締役社長 廣田 拓也

所在地：〒106-0045 東京都港区麻布十番 1-2-3 プラスアストルビル 8 階

電話番号：03-5574-7031

資本金：3,190万円（2021年3月末現在）

受賞実績：公益社団法人日本パブリックリレーションズ協会「PR アワードグランプリ 2018」シルバー受賞

関連会社：株式会社ソフィアサーキュラーデザイン（SDGs コンサルティング事業）

株式会社ソフィアクロスリンク（地域とセクターを超えた学び合い支援事業）

当社 HP ではインターナルブランディング・インターナルコミュニケーションのさまざまな情報を発信しています。ぜひご覧ください。
<https://www.sofia-inc.com>

主要取引先

株式会社アイセイ薬局、株式会社朝日学生新聞社、味の素株式会社、株式会社 ADEKA、出光興産株式会社、国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構 (JAXA)、株式会社エイチ・アイ・エス、エコーボ合同会社、エディー・パウアー・ジャパン株式会社、NEC ソリューションイノベータ株式会社、NHK、株式会社エヌ・ティ・ティ・データ、MSD 株式会社、オーエスエレクトロニクス株式会社、株式会社オートバックスセブン、カシオ計算機株式会社、キヤノンマーケティングジャパン株式会社、キュービー株式会社、麒麟ホールディングス株式会社、サッポロホールディングス株式会社、三機工業株式会社、株式会社 CAC クロア、昭和電工株式会社、ジョンソンコントロールズ株式会社、株式会社西武ホールディングス、セガサミーホールディングス株式会社、ソフトバンク株式会社、株式会社ダイセル、大日精化工業株式会社、田辺三菱製薬株式会社、TIS 株式会社、テルモ株式会社、東京海上ホールディングス株式会社、西松建設株式会社、株式会社ニチレイフーズ、日本たばこ産業株式会社、一般社団法人 年金総合研究所、バイエルホールディング株式会社、ブルデンシャル生命保険株式会社、株式会社ポーラ・オルビスホールディングス、株式会社ミスミグループ本社、三井物産株式会社、三井不動産株式会社、三井不動産ビルマネジメント株式会社、三井不動産ファシリティーズ株式会社、株式会社ヤオコー、国立大学法人 山形大学、ライオン株式会社、YKKAP 株式会社（ほか）

Q.01

結局ソフィアって
何の会社なの？

A.01 制作も研修もやりますが、
一言で言えば
コミュニケーションを
デザインする会社です。

当社には制作のプロも研修のプロもいます。得意分野は
インターナルコミュニケーションと呼ばれる組織内交流
の活性化であり、社内報も研修のあくまでその「手段」
に過ぎません。課題解決に向けて何をやるべきかデザイ
ン(=設計)する。それが私たちのバリューです。

Q.02

パッケージ化された
サービス
提供しているだけ
じゃないの？

A.02 いいえ、ソフィアの商品は
出来合いの
サービスではありません。

私たちの商品は決まり切ったサービスではありません。
経験がぎゅっと詰まったノウハウを、実効性の高い戦略
に落とし込むことで多くの課題を解決してきました。お
客様の組織風土に合わせた柔軟な対応、フレッシュな発
想で道を切り開いてきたこともソフィアの自慢です。

Q.03

よくいる
コンサルのように
「こうすれば良くなりますよ」
で終わりじゃないの？

A.03 それはいかなものかと。
私たちは机上の空論ではなく
実践を大切にします。

コンサルに提案されても「それができないから困って
るんだけど」ってことがありますよね。私たちはけっこうお
節介なんです。もう一歩踏み込んで、効果が出るまで一
緒に仕事させていただきます。結果を残すのは当たり
前。100%以上を目指すソフィアにおまかせを。

Q.05

クライアントに
大企業が
多いのはどうして？

A.05 大手ならではの課題を
熟知しているからです。

大企業ほどコミュニケーションの課題は多いもの。社員
が300人を超えたとお互いのことがわからなくなると
いいます。私たちは大手の問題と数多く向き合ってきた。
各部門の事情を踏まえて全体戦略を作れるのがソ
フィアの強み。周りを説得できる「根拠」を提供します。

Q.04

どの会社に
相談するべきか。
どこも決め手に
欠けるんだよね……

A.04 だったら、
20年の蓄積がある
私たちにお任せを。

20年にわたって積み上げてきた、分厚い知識と経験は
私たちの財産です。お客様のお困り具合はすぐわかり
ます。ご相談いただいた部署以外からもたくさんお話を
伺い、若手の意見を経営陣に上げる、なんてことも。「ヨ
コに広くタテに深く」信頼を築くのが当社のやり方です。

This is Sofia

ソフィアの

強みはズバリこれ

世の中には、いろんな会社が無数にある。
みんながプロとして誇りをもって仕事をしている。
そんな中で私たちの強みって？
コミュニケーションの力で組織を元気に。
これをモットーに、これからもソフィアは、
「選ばれる会社」でありたい。



OUR SOLUTION

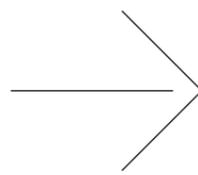
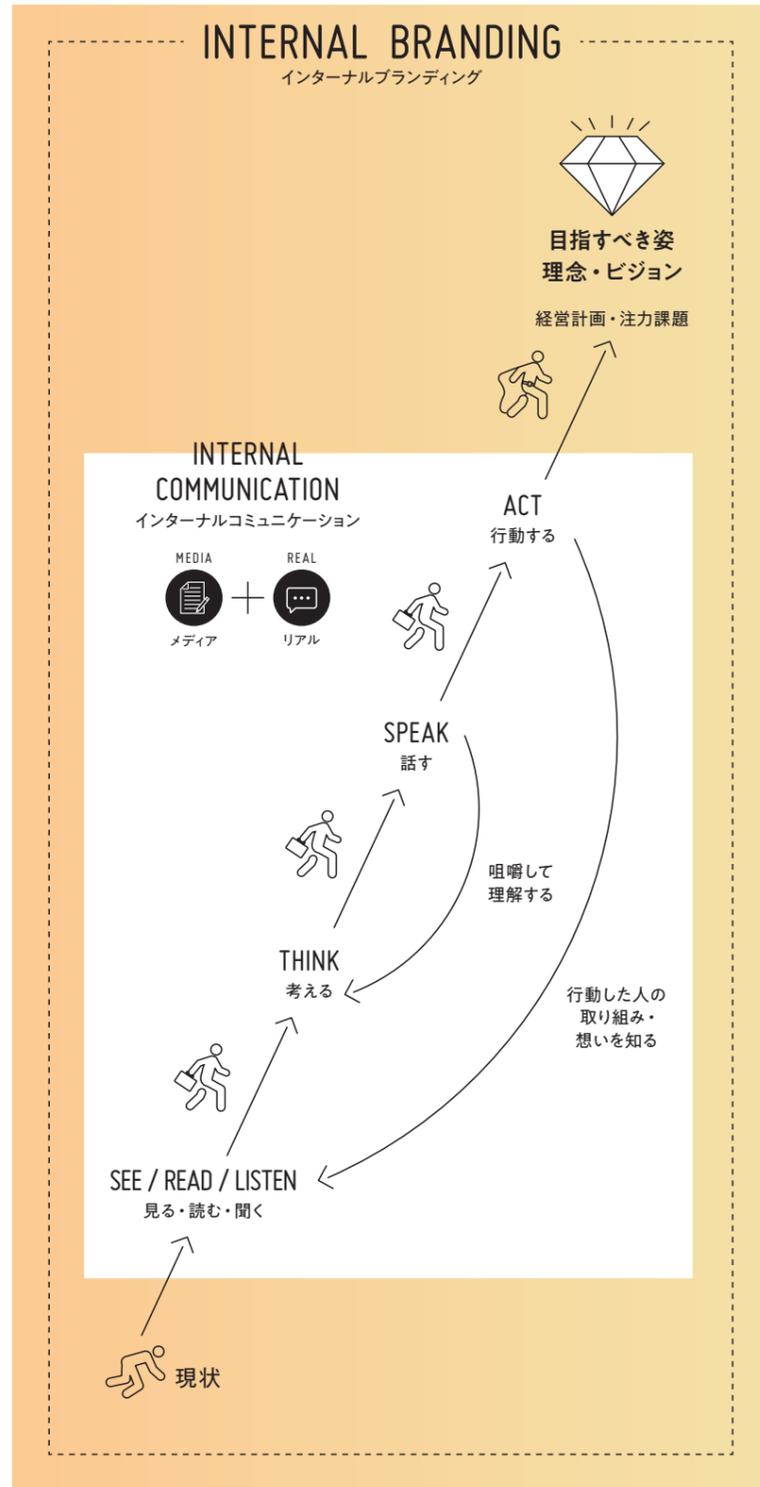
私たちの考え

私たちは、人と組織がともに元気になるためには、人々がその組織での体験を通じて、理念・価値観・目指すべき姿について理解・共感し、自分の所属する組織に誇りを持って行動できるようになることが必要だと考えます。

この状態をつくりだす一連の活動が「INTERNAL BRANDING」です。

INTERNAL BRANDINGを達成するためには、組織がそこに所属する人々と適切で活発なコミュニケーションをとること（INTERNAL COMMUNICATION）が不可欠です。

私たちはINTERNAL BRANDINGとINTERNAL COMMUNICATIONのプロフェッショナルとして、さまざまな分野で支援を行っています。



RESEARCH / CONSULTING

調査・コンサルティング

組織の状態を把握するため、アンケート等の定量調査、インタビューや行動観察等の定性調査を行います。また、社内にあるさまざまなデータを活用し、顧客の意識や行動様式の分析やインサイト抽出を行います。調査から課題を設定し、解決に至るシナリオを策定し、共に実行しながら改善を繰り返します。



TRAINING / WORKSHOP

研修・ワークショップ

受講者が講師や他の受講者との相互作用を体験しながら学ぶ、実践型研修・ワークショップを行います。またLXD(学習の経験デザイン)の考え方をもち、LMSやITツールも活用しながら、学習者が「自ら学ぶ」とする意欲を持って行動できるよう研修前後のフォローアップも含めた学習プロセスを企画設計します。



MEDIA / CONTENTS

メディア & コンテンツ

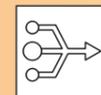
ビジョンの浸透や経営課題の解決に向け、ストーリーテリングの考え方にもとづいて、紙・WEB・映像などさまざまなメディアやツール、コンテンツの企画・設計・制作を行います。メディアの運用支援や効果測定、担当者のトレーニングなども行っています。



RESEARCH / EVENT PLANNING & MANAGEMENT

イベント企画運営

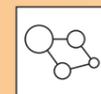
周年事業イベント、年度キックオフ、表彰セレモニー等、さまざまなステークホルダーを対象とした社内外的イベント運営をサポートします。企画立案から、クリエイティブの制作・当日進行・事後フォローアップまでを、参加者のジャーニーマップを描いた上で支援・実行します。



BUSINESS PROCESS OPTIMIZATION

業務プロセス最適化

組織内の生産性向上とコミュニケーション手段の最適化のために、現在の業務プロセスをリサーチし、問題点を発見します。リサーチにもとづいて、あるべき業務フローを再設計し、その運用の定着を支援します。またコラボレーションウェアの導入・利活用支援も行います。



ICT SYSTEM UTILIZATION SUPPORT

ICTシステム活用支援

組織内のコミュニケーション課題を解決するために、その基盤となるICTシステムやクラウドサービス、LMSシステム等の導入サポートを行います。また導入後の保守・メンテナンスや、有効な活用方法の検討もお手伝いします。



SDGs BRAND CONSULTING

SDGsブランドコンサルティング

人と組織がともにサステナブルな環境・社会・経済・パートナーシップを実現できるよう、SDGsを念頭に置いたサステナブル経営に向けた戦略策定、事業開発、コミュニケーションやクリエイティブの支援を行います。

OUR SERVICES

サービス一覧

組織とそこに所属する人々との間には、さまざまなコミュニケーションポイントがあります。私たちはあらゆる接点を総合的に設計・改善することで、人々が納得して自ら動き出せる状態をつくります。課題設定から戦略立案、課題解決に向けた具体的な施策の実施まで、徹底的にサポートします。

CASE STUDY

事例紹介

Microsoft365 導入に おけるDX推進

ご相談部署

情報システム部

1

ISSUE

(課題・背景)

Microsoft365導入の敷居を下げる
／コミュニケーション活性化／働き方改革の推進

2

SOLUTION

(施策)

アンケートの再分析／コミュニケーション戦略策定支援／既存メディアの整理／グループ各社のポータルサイト構築／Microsoft365トレーニング

3

RESULT

(成果)

Microsoft365の滑らかな導入／担当事務局の自立的な組織運営を実現／アンケート調査の数値向上

氏名

小野寺貴俊

担当内容

- ・グループ各社のポータルサイト構築
- ・Microsoft365トレーニング



氏名

築地健

担当内容

- ・アンケート再分析
- ・コミュニケーション戦略策定支援
- ・既存メディアの整理



氏名

山口孝弘

担当内容

- ・グループ各社のポータルサイト構築
- ・Microsoft365トレーニング



ゴールと現状のギャップを可視化して戦略を策定する

コミュニケーション活性化・働き方改革推進のために導入されるMicrosoft 365について、いかに利活用を推進していくかが課題となっていた同社の情報システム部。

システム導入時には、社員に対して「なぜ導入したのか」「どのように使ってほしいのか」「どのように行動変容

をしてほしいのか」など目的や理由をしっかりと伝え、社員目線で推進しなければ導入目的の達成は困難です。

そこでまずはアンケートの再分析を行い、現状とあるべき姿とのギャップを可視化しました。その上で事務局とともに毎週定例会を実施し、ギャップを埋めるための施策内容、Microsoft 365の各アプリの活用方法、効果測定などについて、戦略を策定。

また同時に事務局と推進メンバーへ

のトレーニング、グループ各社のポータルサイト構築も行いました。

結果として、障害なく既存のシステムからMicrosoft365へと移行することができたほか、社員間のコミュニケーション量が増加、ナレッジシェア促進にも繋がっています。

また、常に寄り添って支援をしたことで、事務局自らPDCAを回し、施策実施までできるようになりました。

氏名

幾田一輝

担当内容

- ・アンケート再分析
- ・コミュニケーション戦略策定支援
- ・既存メディアの整理



氏名

工藤大晃

担当内容

- ・営業要件定義
- ・他部門提案



氏名

竹内昌弘

担当内容

- ・グループ各社のポータルサイト構築
- ・Microsoft365トレーニング



社員目線に立つことで
真に活用される
システムになる

CASE STUDY

事例紹介

イノベティブな取り組みを 生み出す組織風土改革

ご相談部署

人事部

1

ISSUE

(課題・背景)

保守的な組織風土が定着してしまっており、チャレンジできる雰囲気がない状態からイノベティブな組織への変革

2

SOLUTION

(施策)

調査・改革のシナリオ立案／情報共有基盤の構築／ビジョン浸透支援／研修／ブランドブック作成

3

RESULT

(成果)

挑戦的取り組み量が増加(プレスリリース量：前年比2倍)／数々の新規サービスや社員発案の社内制度などが誕生

氏名
島田美穂子
担当内容
・営業
・要件定義
・他部門提案



氏名
平井豊康
担当内容
・研修講師



氏名
近田真樹
担当内容
・営業
・要件定義
・他部門提案



経営陣・他部門も
巻き込んで
プロジェクトを推進

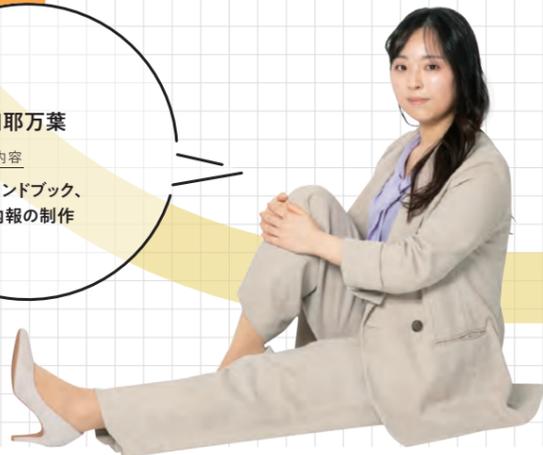
氏名
古川貴啓
担当内容
・研修講師



氏名
廣井和幸
担当内容
・ブランドブック、社内報の制作



氏名
岡田耶万葉
担当内容
・ブランドブック、社内報の制作



氏名
小林裕大
担当内容
・調査支援



氏名
森口静香
担当内容
・組織変革全体設計
・調査支援



氏名
山口孝弘
担当内容
・社内情報基盤の構築



ビジョン浸透を核にした 各種施策で共感を引き出す

ガバナンスの強化に努めた結果、保守的な組織風土が定着し、新規取り組みが激減していた同社。売上の低迷が続く中、人事部では時代の変化に対応できる、イノベティブな組織に変わっていくための研修企画が課題でした。当社では、研修だけでは組織の風土

を変えることは難しいと判断し、社内のあらゆるリソースを活用した組織風土改革のシナリオを策定・提案。

組織全体を巻き込んだ取り組みになるため、担当者の方とともに要件定義や予算の獲得、上申資料作成などを行い、時間をかけてキーマンに変革の必要性を伝えた結果、半年後にプロジェクトを立ち上げることができました。まずは選抜部門長の意見をもとに経

営計画を見直し、ビジョン浸透支援、情報共有基盤の構築、新規事業創出ワークショップ、ブランドブック作成などさまざまな施策を実行。

その結果、社員から共感の声が相次ぎ、自発的にビジョンや価値観に対する対話会も実施されたほか、商品・新規取り組みに関するプレスリリース量は前年比の2倍になるなどの変化が生まれています。

CASE STUDY

事例紹介

研修を起点とした ビジョン浸透

ご相談部署

人材開発部

全社的な視点で
研修の意義を捉え直す

氏名
岡田耶万葉
担当内容
・社内報コンテンツ施策

氏名
伊藤晃平
担当内容
・営業
・要件定義
・他部門提案

氏名
古川貴啓
担当内容
・研修講師

氏名
長南雅也
担当内容
・研修講師

氏名
竹内昌弘
担当内容
・ポータルサイト構築



1
ISSUE
(課題・背景)
新しく策定されたビジョンの全社員への浸透

2
SOLUTION
(施策)
ビジョン浸透のための全社研修の実施／社内報による研修の情報発信／研修ポータルサイト構築／eラーニング教材作成

3
RESULT
(成果)
各階層の役割認識を明確化／社員の行動変容



広報部と連携することで 全社研修の効果を最大化

新しいビジョンが発表され、各事業部へのビジョン浸透が課題となっていた同社の人材開発部。
当社ではインターナルコミュニケーションの観点から、一人ひとりがビジョンを理解する手段として研修を位置づけ、広報部と連携した情報発信を設計・

実施しました。
まずは社長・役員、次に本部長、課長、そして一般社員と落とし込む形で研修を実施。その上で毎号社内報に特集ページを設け、受講者インタビューや研修の進捗状況、アクションプランを掲載しました。
加えて情報システム部・広報部とともに「研修ポータルサイト」を構築し、eラーニングとビジョン浸透研修に関

する情報を集約するとともに、従業員目線で読みやすいコンテンツを発信。さらに、ランダムでアンケートを取って意識の変化と行動の変化を可視化し、KPIを都度修正しながら取り組みを進めました。
研修や面談だけで終わらず、一人ひとりの階層や役割にあわせた研修設計や浸透施策により、ビジョンを実行に移す部署や個人が増加しています。

氏名
近藤圭亮
担当内容
・営業
・要件定義
・他部門提案

氏名
小林裕大
担当内容
・研修用動画
・コンテンツ作成

氏名
森口静香
担当内容
・浸透施策戦略立案

氏名
加藤龍
担当内容
・サブファシリテーター

氏名
小野寺貴俊
担当内容
・eラーニング教材作成



CASE STUDY

事例紹介

戦略実現のストーリーを伝える プランニングと実行支援

ご相談部署

経営企画部、広報部

1

ISSUE

(課題・背景)

新規ビジョンに基づく行動と求められるリーダーシップの浸透

2

SOLUTION

(施策)

ビジョンに基づく人材像と求められる行動を詳細化する経営層ヒアリング/社員の行動変容に繋げるコミュニケーションプランの設計/WEB社内報の構築/コンテンツ企画立案・制作/制作業務管理・プロジェクトマネジメント・PDCA支援

3

RESULT

(成果)

新規ビジョンに関するメッセージの発信量が大幅増加/最小限のリソースでの安定運用を実現/コンテンツ寄稿数・掲載依頼数大幅増加

コンテンツを通して
社員の理解・共感を
生み出す

氏名
廣井和幸
担当内容
・コンセプトメイキング
・コンテンツ立案



氏名
大柳直人
担当内容
・営業
・要件定義
・他部門提案



メディアの立ち上げから 運用まで寄り添って支援

新ビジョン発表に伴いビジョン浸透がミッションとなっていた同社の経営企画部・広報部。施策の一つとして、これまで紙で発行していた社内報をWEB化し、M&Aを行った会社も含めた国内外社員 4,000 名に向けた新しいコミュニケーションメディアとし

て運用することを検討していました。ミッション浸透の目的達成のためには、従来の冊子型の社内報に掲載されていた新入社員紹介や職場紹介などの定型的なコンテンツだけでなく新たに戦略的コンテンツの企画が必要となります。しかし同社内には企画編集のノウハウがなく、またWEB化において更新ベースや運用体制も大幅に変わる

ことから、当社がコンテンツプランの立案から運用体制の構築、実際の運用支援まで、一貫した支援を行うことになりました。また社内広報担当が少ない中でも、予算内で無理のない運用ができるよう調整しながら、社員の理解・共感を引き出すコンテンツ立案およびメディア運営を支援。現在も安定運用が続いているほか、効果・運用の両面で改善に向けた定例会も行って

氏名
岡田耶万葉
担当内容
・記事編集
・原稿作成



氏名
玉山和則
担当内容
・WEB社内報デザイン、構築
・WEBコンテンツ制作、運用



CASE STUDY

事例紹介

グループビジョンにもとづいた ボトムアップ型組織への風土改革

ご相談部署

経営企画部、広報部

従業員体験の
観点にもとづいた
施策で組織を動かす

氏名
佐々木祥太
担当内容
・対話会企画支援
・グループ横断
ワークショップ企画、
運営支援



氏名
森口静香
担当内容
・組織変革全体設計
・調査支援
・表彰支援
・対話会企画支援
・グループ横断ワーク
ショップ企画、運営



氏名
三上晃潤
担当内容
・営業
・要件定義
・他部門提案



1 ISSUE

(課題・背景)

意識やモチベーションの低い組織から自信を持って自ら発信して動ける組織への変革

2 SOLUTION

(施策)

職場のコミュニケーション状況調査／グループビジョンに関する動画制作・社内報記事発行／グループ横断事業開発ワークショップの開催／全社員参加の職場オフサイトミーティング／Good Jobカード制度の導入

3 RESULT

(成果)

ビジョン共感度90％／ビジョン実践表彰者1500名以上／グループ連携によるボトムアップ型事業提案100案以上、うち複数事業立ち上げ

氏名
松本洋平
担当内容
・営業
・要件定義
・他部門提案



認知から実践・協働に いたるシナリオ・施策を設計

不祥事による世間のバッシングを受けて、社員の士気が低下。新社長のもとグループビジョンを制定し、協働・挑戦する組織への変革が行われていたものの、グループ内の交流はほとんどなく、社内のコミュニケーションも不十分な状況に陥っていた同社。

現場の活動から新たな価値を創出していくためには、ボトムアップ型の組織へと生まれ変わることが必要でした。そこで当社では、グループビジョンの認知・理解・共感・実践・協働を図る一連の活動の支援を実施。それぞれのフェーズにおいて「全体」「職場」それぞれの取り組みを企画、推進するとともに、エンployeeエクスペリエンス（従業員体験）の観点にもとづいて

社員が施策を楽しみ、自ら体験を社内に広めてくれるよう設計しました。グループビジョンに則した行動を紹介する動画や対話会、互いを褒め合う活動（Good Jobカード・表彰）、新規サービス・事業を考えるグループ横断ワークショップなど、連動した施策実施を支援することで、グループ社員3万人を擁する巨大組織の風土を変革しています。

氏名
小林裕大
担当内容
・調査支援
・動画企画、制作、編集
・表彰支援
・対話会企画支援
・グループ横断ワーク
ショップ企画、運営



氏名
岡田耶万葉
担当内容
・動画企画、制作、編集



氏名
池田勝彦
担当内容
・動画企画、制作、編集



We are Sofia

メンバー紹介

MOMOE TOMISAWA

富澤 百絵

メディアコンテンツ企画・編集

学生時代から、ゼミナール報の制作を通して、相互理解を深めるための仕掛けづくりに取り組んできました。その人自身の内側にある思いを引き出し、「言葉の意味の共有」を行うことが得意です。

RYO KATO

加藤 龍

研修コンテンツ提案・作成

主に研修の講師・受講者のサポート・資料作成を担当しています。組織内の「対面ではないから話づらい、めんどくさい」を解消できるようなオンラインツールのマニュアルや練習プログラムをご提案します。

KAZUNORI TAMAYAMA

玉山 和則

WEBコンテンツ制作

主にWEBコンテンツの制作と、それに関連する制作ディレクションなどを担当しています。Photoshopでのデザイン制作から、HTML マークアップ、ユーザーエクスペリエンスまで対応可能です。

TAKAHIRO FURUKAWA

古川 貴啓

学習・行動変容デザイン、ファシリテーション

組織・職場の風土、行動を変えていく取り組みの企画設計・実行を行います。双方向の対話を通して新たな気づきを生みだし、新しい取り組みを始められるような企画・ワークショップを得意としています。

YUDAI KOBAYASHI

小林 裕大

調査、制作ディレクション、イベント企画運営

調査、メディアコンテンツディレクション、イベント企画運営を担当しています。一番の得意分野は進め方がわからない、やり方が決まっていないプロジェクトに伴走し、お客様と一緒に推進していくことです。

KAZUYUKI HIROI

廣井 和幸

コンテンツ企画・制作、ストーリー開発

社内報やビジョンブックなど、インターナルコミュニケーションのためのコンテンツをつくることが多いですが、外向けも歓迎です。公開社内報「そふいあと！」編集長でもありますので、そちらもごひいきに！

MARIKO SEO

瀬尾 真理子

社内広報・グループ広報支援

組織内広報の改善やメディア・コンテンツの立ち上げ、運用支援を担当しています。企画・編集・制作はもちろん、コミュニケーションの体制作りやプロセス改善、担当者のスキルアップセミナーなども承ります。

TOYOYASU HIRAI

平井 豊康

研修・学習デザイン・ファシリテーション

企業内研修をコアにした学習デザインと実践を通じて、最適な学習経験の実現を目指しています。また、社内報コンサルティングの経験を活かし、メディアを通じた動機付けや行動変容の手法も活用しています。



KATSUHIKO IKEDA

池田 勝彦

ビデオ制作・プロデュース、記事原稿・編集

主にビデオ制作で撮影から編集までを担当しています。記事原稿も書いていますが、英語による取材・編集もやりますし、翻訳もできます。視聴者・読者が共感できる、元気になれるコンテンツを制作します。

TAKAHIRO YAMAGUCHI

山口 孝弘

システム開発・設計・コンサルティング

システム導入・既存システムのリプレイス時のシステムコンサルティングが得意です。Microsoft 365の活用支援やShare Point上へのポータルサイト・WEB社内報構築をお手伝いします。

YAMAHA OKADA

岡田 耶万葉

メディア・コンテンツ企画・編集

主に社内報や社内制作物の企画・編集を担当していますが、加えてライティング・ストーリー制作も得意です。演劇に携わった経験から、演劇の手法を使った研修・インターンシップなどのご提案もしています。

代表取締役社長

TAKUYA HIROTA

廣田 拓也

アイデア出し、プロジェクト支援

異なる世界にある共通項を見つけて分断をつなぐことが得意です。最近ではソフィアが培ってきたノウハウやテクノロジーを活用し、より多くの人と組織を元気にするため、地域の教育分野にも力を注いでいます。

SHIZUKA MORIGUCHI

森口 静香

風土改革、組織変革のプロジェクト推進支援

先が見えない、課題が曖昧でどうすればよいかわからないプロジェクトの伴走をすることが多いです。議論をその場で図解したり、時にはグラレコや動画を使って、みなさんの共通認識をつくることも得意です。

SHOTA SASAKI

佐々木 祥太

ワークショップ企画運営・資料デザイン

学生時代から多くのワークショップの現場に立ってきた経験を活かして、参加者視点でプログラムを設計し、オンライン・オフラインどちらであっても組織の可能性を最大限に引き出すご提案をしています。

MASAHIRO TAKEUCHI

竹内 昌弘

プロトタイプング

Web関連のページデザイン/レイアウトや紙の制作物のデザイン/レイアウト、動画の制作編集、音声/音楽の制作編集、グッズの制作などソクルことが天命です。お客様の「ソクリタイ」をカタチにします！

YOHEI
MATSUMOTO

松本 洋平

営業・事業開発

組織のコミュニケーション課題に合わせた企画立案・提案を担当しています。お客様とともにゴールを明確にし、問題点を抽出して、解決に向けたシナリオを描くことが得意です。全力で徹底にお手伝いします。

YUSUKE ISAJI

伊佐地 雄介
データ集計分析・
プログラミング

主にExcel等のOffice365製品を活用してデータの集計分析を行うほか、さまざまな業務をより効率的に作業できるような仕組みを構築し、他のメンバーが創造的な仕事ができるよう支援しています。

TAKATOSHI
ONODERA

小野寺 貴俊

ツール支援、フロー構築、
調査コンサルティング

業務改善を基軸とした、ITツールの調査・実践・応用が得意です。調査・データ分析と組み合わせ、DXC(Digital Transformation for Communication)を推進することで、情報とテクノロジーによる激動の時代の中にあるみなさんをサポートします。

KAZUKI IKUTA

幾田 一輝

社員意識調査、
ワークショップ

主に社員意識調査を通じた組織課題の分析、改善施策の提案を担当しています。前職の経験を活かし、ワークショップの企画運営も行います。一人ひとりが可能性を最大限発揮できる組織づくりをお手伝いします。

HIROAKI KUDO

工藤 大晃

営業・事業開発

主に営業と事業開発を担当しています。お客様の要望やニーズを引き出しつつ、本質的なご提案をさせていただきます。また、もともと地方の中小企業出身のため、中小企業の側に立ったご提案も可能です。

KOHEI ITO

伊藤 晃平

営業・事業開発

お客様の課題やお困りごとうかがい、要件定義・施策のご提案をしています。お客様の会社の風土や文化に合わせてさまざまな角度からご提案させていただきます。組織を横断し伴走しながらお手伝いします。

株式会社ソフィア
サーキュラーデザイン

代表取締役社長

YASUNAO
HIRABAYASHI

平林 泰直

SDGs 経営戦略・
ビジネス開発

大手メーカー系コミュニケーション部門での責任者としての実績からデジタルマーケティング、インターナル広報、メディア編集など、企業のコミュニケーションに関わる戦略策定、実行支援をお手伝いします。

MASAYA CHONAN

長南 雅也

ワークショップ・
UXデザイン・データ活用

主に研修の設計・講師・オンライン研修対応などを担当しています。デザインリサーチ経験を活かしたインタビュー調査、データ組織づくりの経験を活かしたビジュアルアナリティクス領域の事業も検討しています。

NAOTO OKUSHI

大柳 直人

営業・事業開発

事業開発として、マーケティング活動による市場調査およびリードの獲得、新規・既存問わず顧客との面談・調査と情報提供・ヒアリング・課題整理・提案など、プロジェクト開始までの窓口を担当しています。

MASAKI CHIKADA

近田 真樹

営業・事業開発

複雑怪奇な社内状況を資料に整理できます。つまらない打ち合わせを笑いに変えます。腹落ちさせるための事例を紹介します。お役に立てるかどうかがお約束できませんが、面白いことだけはお約束します。

KEISUKE KONDO

近藤 圭亮

営業・事業開発

課題をヒアリングして要件定義を行い、ご担当者と一緒に社内への施策立案および上申を行います。最初にお会いした部署にとどまらず、ご担当者ときさまざまな部門とのハブとなって課題解決を後押しします。

MIHOKO SHIMADA

島田 美穂子

営業・事業開発・
マーケティング

主に事業開発を担当していますが、動画の企画制作など、コンテンツ周りの提案も得意としております。マーケティング関連やアクセス解析も行っています。お客様に寄り添って、ともにゴールを考えます。

AKIHIRO MIKAMI

三上 晃潤

営業・事業開発

人事部、広報部、経営企画部、情報システム部などに伺い、企業によって異なる組織のお悩みや課題・お困りごを聞き、解決するための提案をしています。モヤっとしたお悩みからでも解決策を一緒に考えます。

SOTA USAMI

宇佐美 草太

コミュニケーション調査分析、
業務フロー改善

組織風土や企業理念浸透などの視点からコミュニケーション調査を設計・分析し、改善施策をご提案します。また、ITツール活用支援や業務フロー改善など、業務プロセス最適化のご支援も行っています。

TAKESHI TSUKIJI

築地 健

調査・戦略策定、DX支援、
社内SNS導入

インターナルコミュニケーションの現状把握から戦略策定、ツール導入支援まで担当しています。最近ではDX推進のためのチェンジマネジメント支援も行っています。国際団体IABC日本支部の代表です。